皇室事項

認証官任命式

一月十四日午後四時三十五分、宮中において、国務大臣江田五月、同枝野幸男、同中野寛成、同与謝野馨及び内閣官房副長官藤井裕久の認証官任命式が行われた。

歌会始の儀

一月十四日午前十時三十分、宮中において、歌会始の儀を行われた。

御製、御歌、皇族の詠進歌、召人及び選者の詠進歌並びに選歌は、次のとおりである。

御製

五十年の祝ひの年に共に蒔きし白樺の葉に暑き日の射す

皇后宮御歌

おほかたの枯葉は枝に残りつつ今日まんさくの花ひとつ咲く

東宮

紅葉する深山に入りてたたずめば木々の葉ゆらす風の音聞こゆ

東宮妃

吹く風に舞ふいちやうの葉秋の日を表に裏に浴びてかがやく

文仁親王

山峡に直に立ちたる青松の嫋やかなる葉に清けさ覚ゆ

文仁親王妃紀子

天蚕はまてばしひの葉につつまれてうすき緑の繭をつむぎり

正仁親王

中庭のにしきぎの葉は赤々と朝の光に燃えるがごとし

正仁親王妃華子

新年のおせち料理にそへてもる南天の葉はひきたちてみゆ

崇仁親王妃百合子

ほどけしも巻葉もありて今年竹みどりさやかにゆれやまぬかな

憲仁親王

手に取りし青きさかき葉眼にしみて我が学び舎に想ひはせたり

憲仁親王妃久子

新年にめでたく飾る楪の葉に若きらの夢たくしたり

承子女王

葉脈のしをり見つけし古き本思ひではめぐる初等科時代に

典子女王

雲のなき冬空ゃえて行く人の落ち葉ふむ音さやかに聞こゆ

絢子女王

風吹きてはらはらと舞ふ落葉手に母くの土産と喜ぶをさな

召人

安永蕗子

山茶花の白を愛した母思くば葉と葉のあひのつぼみ豊けし

選者

岡井隆

銀杏落葉ふかくつもれる坂道をのぼりて行かな明日の日のため

白樺の若葉をぬらす昼しぐれ書き出さむわがこよみ立ちくる

哀楽の年々を積みあゆみゆく銀杏並木の今年の黄葉

青葉木菟が鳴いてゐるよと告げたきに告げて応ふる人はあらずも

選歌（詠進者生年月日順）

選者　三枝昂之

夕凪ぎを柿の若葉に確かめて灰七十キロ無事に撒き終ふ　鳥取県　森本由子

電源を入れよと妻に声かけてわさびの苗葉に液肥を放つ　選者　永田和宏

草の葉の切れ端のこるシャワー室妻は夏日の草を刈りしか　兵庫県　井上正一

妻の里丹波の村の山椿カナダに生ひて葉をひろげゆく　山口県　岡本義明

一字一字指しつつ読みぬ木簡の万葉仮名の「皮留久佐乃皮斯米」　茨城県　粟津三壽

背丈より百葉箱の高きころ四季は静かに人と巡りき　カナダ　ブリティッシュコロンビア州　ダ　丹波陽子

ささやかな悲しみあれば水底に木の葉が届くまで待ちゐたり　東京都　吉竹純

霜ひかる朴葉拾ひて見渡せば散りしものらへ陽の差す時刻　東京都　上田真司

駐輪場かごに紅葉をつけてゐるきみの隣に止める自転車　京都府　桑原亮子

「大丈夫」この言葉だけ言ふ君の不安を最初に気づいてあげたい　静岡県　中村玖見

兵庫県　大西春花

官庁報告

国家試験

平成22年度特定侵害訴訟代理業務試験合格者

弁理士法施行規則（平成12年通商産業省令第411号）第20条の規定に基づき、平成22年度特定侵害訴訟代理業務試験の合格者を次のとおり公告する。

平成23年1月18日

工業所有権審議会会長　野間口有

受験地　東京

受験番号	氏名
10001	北原絵梨子
10003	中島健
10006	澤田昌久
10007	小出誠
10008	菊谷信子
10009	角田朗
10011	田保由美子
10012	横川聡子
10013	徳若拓也
10015	水野基樹
10023	清水聡子
10029	田中有子
10031	新池義明
10032	山内輝和
10037	堀江恵一基
10038	牛田達人
10040	村瀬竜太
10041	剣持謙治
10043	佐藤勇一
10044	樋口猛
10045	栃木高年
10046	山口順子
10048	浅尾恒
10052	堀英晴
10054	森山幸博
10055	千葉浩
10056	小林哲也
10058	芝田友樹
10059	奥山美香
10060	明石知洋
10062	山西英也
10063	角田智香子
10065	白井敏道
10067	岸本恵
10068	萩原達人
10069	齋藤敦
10070	鹿嶋誠
10072	齋藤英寶
10073	坂場昭彦
10074	池田紀雄
10075	柳俊彦
10078	長友順一郎
	勝見洋介
	川崎陽介
	上村慎治
	三田欣浩